

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年12月08日

計画の名称	安全・安心、快適な地域をつくる人のまち（防災・安全）											
計画の期間	平成 30 年度 ~ 令和 04 年度 (5年間)											重点配分対象の該当
交付対象	富士見市											
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	1,820	A	1,820	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30 当初	R2 末	R4 末
1	別所雨水ポンプ場の設備機器等更新工事の実施率を 0 % (H30) から 100 % (R4) に増加させる。 別所雨水ポンプ場の設備機器等更新工事の実施率 更新工事実施箇所（0 施設）／（3 施設）	0%	33%	100%
2	5か年における下水道都市浸水対策達成率を 0 % (H30) から 100 % (R4) に増加させる。 5か年における下水道都市浸水対策達成率 浸水対策完了済面積（ha）／浸水対策目標面積（1.0ha）	0%	50%	100%
3	下水道ストックマネジメント計画を策定させる。 下水道ストックマネジメント計画策定率 下水道ストックマネジメント計画策定件数 1 件 / 下水道ストックマネジメント計画を策定すべき件数 1 件	0%	100%	100%
4	雨天時浸入水対策計画を策定させる。 雨天時浸入水対策計画策定率 雨天時浸入水対策計画策定件数 1 件 / 雨天時浸入水対策計画を策定すべき件数 1 件	0%	0%	100%
5	下水道総合地震対策計画を策定させる。 下水道総合地震対策計画策定率 下水道総合地震対策計画策定件数 1 件 / 下水道総合地震対策計画を策定すべき件数 1 件	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況
		一體的に実施することにより期待される効果										H30	H31	R02	R03	R04			
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	富士見市	直接	富士見市	管渠(雨水)	新設	新河岸川第五排水区の雨水水管整備	L = 1 km	富士見市						1,012		-
	A07-002	下水道	一般	富士見市	直接	富士見市	ポンプ場	改築	別所雨水ポンプ場設備機器等更新事業	水処理施設、ポンプ設備、発電機設備の更新	富士見市						600		策定済
	ストックマネジメント計画																		
	A07-003	下水道	一般	富士見市	直接	富士見市	-	改築	下水道ストックマネジメント計画策定業務	計画策定及び調査	富士見市						170		策定済
	ストックマネジメント計画																		
	A07-004	下水道	一般	富士見市	直接	富士見市	管渠(汚水)	改築	管渠施設更新事業	対策工事(更生等)	富士見市						0		策定済
	ストックマネジメント計画																		
	A07-005	下水道	一般	富士見市	直接	富士見市	管渠(汚水)	改築	雨天時浸入水対策計画策定業務	計画策定及び調査	富士見市						30		-
	A07-006	下水道	一般	富士見市	直接	富士見市	-	改築	下水道総合地震対策計画策定業務	計画策定及び調査	富士見市						8		未策定
	下水道総合地震対策計画																		
																	小計		
																	1,820		

A 基幹事業

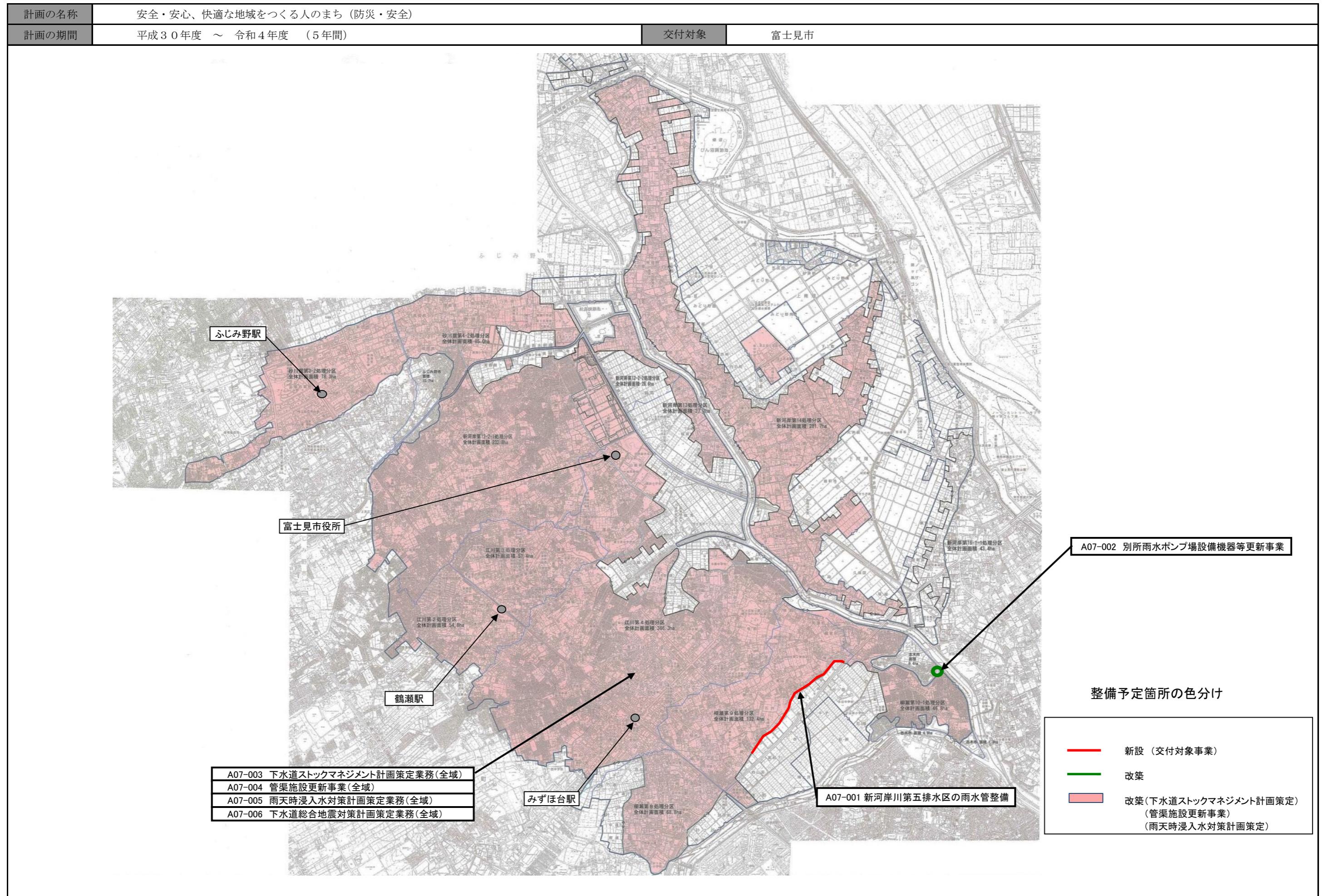
交付金の執行状況

計画名称 : 安全・安心、快適な地域をつくる人のまち(防災・安全)

(単位 : 百万円)

	H30	R1	R2	R3	R4
配分額 (a)	108.69	35.55	40.15	25.35	70.25
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	△ 3.82	0
交付額 (c=a+b)	108.69	35.55	40.15	21.53	70.25
前年度からの繰越額 (d)	0	56.74	0	20.40	0
支払済額 (e)	51.95	92.29	19.75	41.93	58.75
翌年度繰越額 (f)	56.74	0	20.40	0	11.50
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0
不用額 (h=c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越+不用率 (h=(g+h)/(c+d))	0	0	0	0	0
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面) 社会資本総合整備計画 (防災・安全)



事前評価チェックシート

計画の名称： 安全・安心、快適な地域をつくる人のまち（防災・安全）

事 前 評 價		チェック欄
I . 目標の妥当性	上位計画等との整合性	
I . 目標の妥当性	1) 上位計画等と整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
I . 目標の妥当性	地域の課題への対応	
I . 目標の妥当性	1) 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	<input type="radio"/>
II . 計画の効果・効率性	定量的指標の明瞭性	
II . 計画の効果・効率性	1) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
II . 計画の効果・効率性	目標と事業内容の整合性	
II . 計画の効果・効率性	1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II . 計画の効果・効率性	2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II . 計画の効果・効率性	事業の効果の見込みの妥当性	
II . 計画の効果・効率性	1) 十分な事業効果が得られることが確認されている。	<input type="radio"/>
III . 計画の実現可能性	円滑な事業執行の環境	
III . 計画の実現可能性	1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	<input type="radio"/>
III . 計画の実現可能性	2) 関連する機関との調整が図られている。	<input type="radio"/>